

国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学
学長選考会議（平成27年度第1回）議事要旨

- 1 日 時 平成27年6月24日（水）16：15～16：55
- 2 場 所 奈良先端科学技術大学院大学 事務局3階 会議室
- 3 出席者 小山、田中、土井、野間口、矢嶋、小笠原、箱嶋、松本、寶學、片岡、横矢、
中島の各委員
欠席者 垣内委員
出席監事 野口監事
陪席者 尾原企画・教育部長、西山企画総務課長
- 4 配付資料
資料1 学長選考会議委員一覧
資料2 学長選考会議について
資料3 議長及び議長代行の選出について
資料4－1 学長選考会議における検討事項について
資料4－2 大学のガバナンス改革の推進について
資料4－3 文部科学省通知 抜粋

議事に先立ち、事務局から委員の紹介及び学長選考会議の説明が行われた。

5 議 事

（1）議長及び議長代行の選出について

事務局から、資料3に基づき、本会議の議長の選出について説明が行われた後、国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学学長選考会議規程第4条第1項の規定に基づき、委員の互選により、矢嶋委員が議長に選出された。

また、同条第3項の規定に基づき、議長代行として、議長から野間口委員が指名された。

（2）検討事項について

事務局から、資料4－1～3に基づき、本会議で今後検討する必要のある事項について説明が行われた後、意見交換が行われた。

次回の本会議で当該検討を進めるに当たり、学長選考の手続・学長の業務執行状況の確認方法・学長の任期等について、本学と他大学の状況が分かる資料を事前に事務局から提示することになった。

（主な意見等は、次のとおり）

- ・ 現行の学長選考における候補者については、推薦のみを想定しているが、ガバナンス強化やリーダーシップ強化の観点から、立候補を想定してもいいのではないか。
- ・ 学長の業務執行状況の確認は監事が行うものであるが、それに加えて、学長選考会議には

学長を選出した責任があること、解任を申し出る権限があることから、学長選考会議でも学長の業務執行状況の確認を行う必要があると考える。

- 国立大学の監事の多くは非常勤であるが、学長の業務監査をする上で、監事が機能を十分に果たすことのできる仕組みを構築することが必要である。
- 学長の日々の細かな業務執行状況の確認は監事が行い、学長選考会議は、大学としての方向性や経営戦略に対して学長がリーダーシップを発揮できているかどうかについて確認すればいいのではないか。

以 上